

平成28年度 第1回自治会・行政連絡会議 会議録

会議の名称		平成28年度 第1回自治会・行政連絡会議
開催日時		平成28年5月10日(火) 19:00~20:40
開催場所		役場庁舎2階 第1会議室
出席者	自治会・町内会	若宮自治会会長、矢尾町内会会長、イトーピア早島自治会会長、日笠山自治会会長、中山自治会会長、ニュー早島自治会会長、大池自治会会長、備南台自治会会長、金田自治会会長、噂島自治会会長、塩津町内会会長、無津自治会会長、真磯台自治会会長、市場自治会会長、頓行自治会会長、小浜自治会会長、花町自治会会長、塩地町内会会長、片田自治会会長、舟本自治会会長、三軒地自治会会長、久々原自治会会長、長津・畑岡自治会会長、宮崎自治会会長、弁才天自治会会長、前潟自治会会長、下前潟自治会会長 (欠席：下野自治会会長)
	行政	町長、副町長、教育長、会計管理者、議会事務局長、総務課長、町民課長、健康福祉課長、建設農林課長、税務課長、学校教育課長、生涯学習課長
	事務局(まちづくり企画課)	安原、中西、渡辺、奥、妹尾、濱中、宇治田、綱島
	関係機関	社会福祉協議会事務局
会議次第		<ol style="list-style-type: none"> 1. 開 会 2. 町長あいさつ 3. 自己紹介 4. 連絡事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 役場の業務担当部署について【資料No.1】 【まちづくり企画課】 (2) 平成28年度主要イベント予定について【資料No.2】 (3) 自治会等への補助制度について【資料No.3-1】、【資料No.3-2】 (4) 町長と語ろう！お茶カフェ集会の開催について【資料No.4】 【総務課】 (5) 早島町防災行政無線【資料No.5-1】・防犯カメラ【資料No.5-2】の整備について (6) 早島町自主防災組織連絡協議会の開催について【資料No.6】 (7) 消防・防災活動への連携強化について【資料No.7】 【健康福祉課】 (8) 日本赤十字社への募金について【資料No.8】 (9) 民生委員児童委員候補者の推薦について【資料No.9】 【教育委員会 学校教育課】 (10) 早島っ子サポートボランティアの募集について【資料No.10】 【早島町社会福祉協議会】 (11) 平成27年度共同募金の実績について【資料No.11】 (12) 赤い羽根 福祉のまちづくり活動の助成金について 5. その他 6. 閉会

会 議 資 料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次第 【資料No. 1】役場業務の一覧 【資料No. 2】平成28年度行事予定 【資料No. 3】自治組織の活性化を目指して！（冊子） 早島町自治会等活動推進補助金一覧表 【資料No. 4】町長と語ろう！お茶カフェ集会の開催について 【資料No. 5】早島町防災行政無線の整備について 防犯カメラ設置箇所一覧 【資料No. 6】早島町自主防災組織連絡協議会の開催について 【資料No. 7】消防・防災活動への連携強化について 【資料No. 8】「赤十字募金運動」ご協力をお願い 【資料No. 9】民生委員児童委員候補者の推薦について 【資料No. 10】早島っ子サポートボランティアの募集について 【資料No. 11】早島町社会福祉協議会からのご連絡
---------	--

会議録作成者	まちづくり企画課 妹尾 平成28年5月13日作成
会 議 内 容 （ 要 点 ）	
<p>1. 開会</p> <p style="padding-left: 20px;">資料確認</p> <p>2. 町長あいさつ</p> <p>【概要】</p> <p>日頃からお世話になりありがとうございます。よろしく願いいたします。</p> <p>年度も改まり、ここで初めて予算を組ませていただきました。決まった使い道もたくさんある中で、子ども子育て、福祉、教育、そして大きな事業としては町営住宅の建築など、49億6千8百万円を使って住みやすい早島町を作っていくつもりです。</p> <p>熊本で大きな地震があり、町でも義援金の箱を設けています。学校でも取り組みをしているところであり、ご協力をお願いしたいと思います。古くは、早島町は、熊本の千丁町というところと姉妹縁組をしていたことがありました。心配になって翌日に電話したところ、千丁町はたいしたことはないという返事をもらい、できることをやろうと義援金を募っています。先日町内の青パトの方もボランティアで熊本へ行かれており、報告を受けました。</p> <p>また三菱自動車が大変なことになり、岡山県全体でもできる支援を知事もやっぺいこうとしており、早島でも何が起こるか分からないという状況の中、限られた予算ではありますが、執行管理をきちんと行い、早め早めに動けるよう努めたいと考えております。</p> <p>最後になりますが、今年早島は120周年の節目の年を迎えています。先人たちの努力を振り返りながら取り組みをしていきたいと思ひます。詳しい事業については、広報紙などでお知らせしていくので、参加もしていただければと存じます。</p>	

3. 連絡事項

(1) 役場の業務担当部署について 【資料 No.1】

資料1を元に、担当課長から担当業務説明

特記)

町民課長:5月8日に17の自治会で一斉清掃を行ったが、8時に回収を希望する自治会が9団体あった。今年はずスムーズに進んだが、同じ時間帯が重なるとお待たせすることも考えられる。来年の話ではあるが、もしも15分でも前倒しができる自治会があれば、時間調整にご協力いただきたい。15日にも一斉清掃が予定されている。よろしくお願いいたしたい。

(2) 平成28年度主要イベント予定について 【資料 No.2】

まちづくり企画課長:自治会に関係が深いもののみ読み上げさせていただく。自治会の行事等で参考にしていただければと思う。資料を元に説明。

(3) 自治会等への補助制度について 【資料 No.3-1】【資料 No.3-2】

まちづくり企画課:資料を元に説明。

(4) 町長と語ろう!お茶カフェ集会の開催について 【資料 No.4】

まちづくり企画課:昨年度は、無津、長津・畑岡、三軒地、舟本、中山、の5自治会で開催させていただいた。今年度は5月6月で前潟、噂島での開催を予定している。突然で恐縮だが、今年度開催希望の自治会がありましたら、挙手願いたい。(挙手なし) 後日呼びかけをさせていただくので検討いただきたい。

(5) 早島町防災行政無線・防犯カメラの整備について 【資料 No.5-1】【資料 No.5-2】

総務課長:皆さまのご協力により、23か所の設置個所が決まったので、6月には設置工事に着手できる見込みである。少し遅れぎみなことはご了承くださいと思う。拡声放送設備の設置のない自治会もあるが、設置のない自治会については放送が聞こえる範囲であり、輻輳しないようにということで、町全体で23か所とさせていただいている。

防犯カメラの設置は、26年度から取り組んでいる。26年度に4か所、27年度に9か所設置している。犯罪抑止につながっていると考えており、防犯の観点から28年度も有効な場所に設置をしていくこととしており、10か所の設置を予定している。

(6) 早島町自主防災組織連絡協議会の開催について 【資料 No.6】

総務課長:自主防災連絡協議会の開催を予定している。自主防災組織の代表者には同じ文書が本日付で発

送されているので、会長からのご連絡をいただかなくてもかまわない。ご依頼事項として、災害時における町との連絡体制の連絡先となる方を記入いただき、会議時にお持ちいただきたい。

(7) 消防・防災活動への連携強化について 【資料 No.7】

総務課長:資料を元に説明

(8) 日本赤十字社への募金について 【資料 No.8】

健康福祉課長:事後の連絡になるが、各世話人の方へお願いを送付させていただいており、連休明けからとりまとめをもってきていただいているところである。自治会長、世話人様には大変お手数をおかけしているが、よろしく願いたい。

(9) 民生委員児童委員候補者の推薦について 【資料 No.9】

健康福祉課長:3年の任期が11月に満了する。全国一斉となる。お手数だがご推薦をお願いしたい。提出期限は6月30日とさせていただいている。資料として現在の担当地区割りをお示ししている。大池、ニュー早島においては、今現在委員の手続き中である。舟本は3月末で辞職により空白となっているが、この名簿については11月までのものということでご理解いただきたい。

別添2の選任要件を示したが、8番の下線部について、年齢要件があるので、ご注意ください。

担当地区が複数自治会にまたがる場合は、連名で代表者である自治会長様のお名前をいただくことになる。また、1自治会あたり2名の委員がいる場合は、用紙を2枚提出いただくことになる。ご苦労をおかけしていると思うが、よろしく願いたい。

(10) 早島っ子サポートボランティアの募集について 【資料 No.10】

教育長:いつも子供たちの健やかな成長に向けてあいさつや見守りをしていただきありがとうございます。

教育委員会では、サポートボランティアの募集を行っており、できるときにできることをご支援いただければありがたい。また、教育委員会前にボックスを用意して、各学校園のおたよりを配布している。手にとっていただければと思う。

(11) 平成27年度共同募金の実績について 【資料 No.11】

社会福祉協議会:皆さまのご協力により、昨年度は17万円の増額となった。特に赤い羽根募金については、地域の個別募金等となっており、17万円で7万円が個別募金で増額となったものである。赤い羽根は10月から始まるため、9月ごろに協力依頼を、歳末募金は12月に始まるので、11月に協力依頼を、自治会長、世話人のみなさまにさせていただき、引き続きご協力をお願いしたい。

(12) 赤い羽根、福祉のまちづくり活動の助成金について

社会福祉協議会：生活課題が見られる地域が出てきた。介護保険の制度で解決できるものもあったが、このプランは、昔ながらの助け合いを今後5カ年かけて、地域でつくっていきこうという取り組みの具体的な羅針盤ということになる。自治会に特にお願いをしたいのが、ふれあいサロンというもの。まずは顔見知りになろうというものだが、18グループだったものが、8月に噂島、金田、長津・畑岡で新しくサロンが立ち上がったが、これには、自治会の協力あってのこと。いわゆる福祉部会的なものを自治会の中で設置していただけないかという提案をプランの中でもしているところであり、設置に向けては社会福祉協議会で調整をさせていただくので、ぜひご検討いただきたい。

赤い羽根の助成金については、35万円今年度あるので、ぜひ活用いただきたい。

最後の連絡だが、健康福祉課から民生委員の推薦依頼があったが、社会福祉協議会からも同じような内容になるが、福祉活動委員の推薦を今後予定しており、第2回の会議に間にあえばこのころ推薦のご依頼をさせていただきたい。

5. その他

【質疑】

片田：今回の会合の案内が来たが、欠席する場合のみ連絡することと、としていただきたい。

また、防災組織についてだが、防災組織のあるところは、自治会長から連絡しなくてよいのか。

総務課：そのとおり。

塩津：連絡事項ではないが、お願いである。生涯学習課にお願いしたいのだが、町民運動会のことで、毎年自治会で選手を募るのに苦労している。もちろん続けていくべきだと考えているが、昨年もお願いしたのだが、種目と参加人数の再検討をお願いしたい。自身も、昨年参加した際に、意見を具体的に書かせていただいた。すべて反映してほしいとは言わないが、各自治会苦労されていると思うので、検討していただきたい。選手集めで、逆に仲が悪くなってしまうという事例もあるので、関係者の方にあまり負担感のないように、参加しやすい運動会にしていきたいと思いますと思う。

無津：町民運動会の存続の意味がよくわからない。なぜ踏襲していかなければならないのか。歴史あるものというのはわかるが、隔年の開催などもありなのでは。かなり苦労している。どのように考えられているのか。

生涯学習課：全町民が集まり、皆が一緒に汗を流すことができないかということで、やっていきたいと思っている。

無津：検討の会議は開かれているのか。

生涯学習課：体育指導員の方の会議等で検討している。廃止論が出たこともあったが、年に一度の機会ということで存続してきた。

無津：その会議の結果が反映された事例はあるのか。

生涯学習課:種目によって中身や人数の変更を行っている。

無津:町でも努力をしているということか。

生涯学習課:今お話もいただいたので改めて検討したい。

無津:行事自体は、今後も踏襲してくということか。

生涯学習課:そう考えている。

塩地:コミュニティの活動だが、今なかなか地域活動に若い人が出ないなどの問題がある。町長にお願いしたいのが、早島町が今古い人と新しい人が半分ずつくらいであり、若い人は若い人で一つのコミュニティを起こしてはと思う。以前住区制度があったが、規模の問題があった。

自治会をもっと小分けにするという取り組みができないか。塩地も小さいが、小さいところは、老若男女結構話が通って、コミュニティ活動ができる場所である。100軒単位だとかなり話を通じるが、軒数が増えるほど、古い人に抑えられて言いたいこともいえないこともあるだろう。ちょっと町でも考えていただいて、若い人と行政とで一緒に話ができる場を設けていただき、町としての取り組みをしていただければと思う。

町長:地元で活動されているといろいろと悩みをお持ちのことと思う。基本的には私も自治会単位を尊重したいと考えている。大小いろいろあるが、その地区の成り立ちがあるものであり、その中でやっていきたいと考えている。この枠の中でコミュニティを大切にしていきたい。若い人との話は、また企画課の方で検討する。災害時でも近所同士が大切。コミュニティを大切にしていきたいと考えているので、よろしくお願ひしたい。

塩地:防災についてもいろいろ言いたいことはある。コミュニティを地域の中でしっかり話をして、災害時に助け合いができるような早島町を目指して行ってほしい。昔からコミュニティを大切にしている町。運動会もソフトボールも他地区に例がないくらい続いている。昔ながらの伝統を守って行って、コミュニティを大切にしてほしい。運動会が大変なのは自身も世話をしたことがあるからよくわかる。コミュニティの大切さは防災や防犯いろいろなことにつながっている。

前潟:自治会活動の根幹はお互いの顔を知ることが最低限であり、自治会活動のすべてと考えている。今日の会議の内容などはその付属と考えている。手を変え、品を変え、祭りや餅つきなどを通じて、人がたくさん来てくれる状況を作って顔見知りになるようにしている。来たくなるような取り組みを考えてほしい。企画で人がいっぱい来てくれるようなことを考えてほしい。また、防災無線について質問だが、停電してもきくのか。

総務:停電しても大丈夫である。

前潟:共同募金の成果が載っているが、収入は記載があるが、支出はない。来年度からでよいので、有効に使われているか、早島町だけの話ではなくて、支出をつけていただければと思う。

若宮:子ども会の加入者が非常に少ない。見守りをしたり、送り迎えをしたりしているが、加入率は半分である。何が原因かと考えると、世話が原因かなということで、老人クラブがそれを代わりにしたりしている。自主的な団体なので強制はできないが、教育委員会のほうでも働きかけをしていただければと思う。

副町長:ご不明な点については、お気軽に担当課にご相談いただき、地域の活性化に結び付けていただきたい。役場の人間も数が限られており、隅々まで行き渡らないところもある。みなさまの活動に頼るところも大きいと考えている。全面的にバックアップをさせていただきたいと考えている。

6. 閉会(20時40分)

以上